

## 第4回「日本語海外研究者招聘事業」 応募受付開始

本日、財団法人 博報児童教育振興会（理事長 近藤道生）は、第4回「日本語海外研究者招聘事業」の応募受付開始を発表いたしました。

当財団は、児童教育の振興を目的に1970年の設立以来、38年に亘り、「ことば」「文化」の領域を中心に小中学生を対象とする教育の実践において、優れた実績を上げられた団体と個人に「博報賞」を贈呈し、豊かな人間形成に関わる活動を助成してまいりました。

この活動を踏まえ、日本語、日本語教育、そして国語教育の深化と進展へのさらなる寄与を目的に、2006年度より新事業として、独立行政法人 国立国語研究所の協力を得て、「日本語海外研究者招聘事業」を開始いたしました。

この事業は、海外において日本語および日本語教育の領域で優れた研究業績を有し、且つ指導的立場にある研究者を招いて研究・調査活動の機会を提供することで、日本における当該領域の研究進展と教育実践への橋渡しに役立てていく事を意図しております。

本年度より独立行政法人 国立国語研究所に加え、新たに首都圏の大学・研究機関の協力を得て、さらに充実した研究受入体制で進めております。

### <参考>

- ・ 第2回「日本語海外研究者招聘事業」は、2008年9月に研究期間が終了し、4カ国5名の研究者による多大な研究成果が報告されました。
- ・ 第3回「日本語海外研究者招聘事業」では、6カ国より6名の研究者を招聘。2008年10月より研究が開始されました。（※別紙参照）

◆募集内容など詳細は、第4回「日本語海外研究者招聘事業」応募要項をご覧ください。

<この件に関するお問合せ>  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館8F  
財団法人 博報児童教育振興会  
日本語海外研究者招聘事業  
担当： 谷敏一・内海千晴  
TEL 03(5570)5008  
FAX 03(5570)5016  
Eメール hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp  
ホームページ <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/program/>

## 第3回「日本語海外研究者招聘事業」 招聘者一覧

研究タイトル	招聘者	国籍	研究期間
「ベトナムの日本研究者のための 日本語における漢字教材」作成	<b>TRAN THI HOANG MAI</b> (チャン ティ ホアン マイ) 日本研究センター・情報図書館センター 所長	ベトナム	2008年10月1日 ～2009年3月31日
小学生のための日本語の学習言語の分析	<b>バトラー 後藤 裕子</b> (バトラー ゴトウ ユウコ) ペンシルバニア大学 准教授	日本(アメリカ)	2008年10月1日 ～2009年7月31日
自己研修型の教師養成に向けて -中国人日本語教師の聴解授業の分析から-	<b>尹 松</b> (イン ショウ) 華東師範大学外国語学院 准教授	中国	2008年10月1日 ～2009年9月30日
日本語・インドネシア語の身体語彙慣用句の比較研究	<b>AGUS SUHERMAN SURYADIMULYA</b> (アグス スヘルマン スルヤディムリア) 国立パジャジャラン大学 日本語研究センター 所長	インドネシア	2008年10月1日 ～2009年9月30日
タイにおける日本語自律学習支援へ向けての調査研究 -ICTの活用, 殊にe-Learning導入の可能性について-	<b>TASANEE METHAPISIT</b> (タサニー メーターピスイット) 国立タマサート大学 教養学部日本語学科 准教授	タイ	2009年3月1日 ～2009年9月30日
日本語とトルコ語における丁寧表現の種類	<b>TEKMEN Ayse Nur</b> (テキメン アイシェ ニール) アンカラ大学 日本語日本文学科長	トルコ	2008年10月1日 ～2009年9月30日